

**VII 6つの基本方針のたしかな推進
計画推進のために**

効果的な行財政運営の推進

京丹後市の自治の基本的な理念などを定めます

■自治基本条例の制定準備【総務費】(新規) 33万円
(企画政策部 行財政改革推進課)

自治基本条例とは、地方分権の時代にあつて、京丹後市が市民起点のまちづくりを進めていくうえで、どのようなことを大切に、どのような方法で取り組むべきかという、自治の基本的な理念や、その理念を実現するための市民のみなさんなどの権利・制度・仕組みといった枠組みを、条例という形で法的に規定するものです。

このようなことから、類似の条例を制定している自治体では、自治基本条例は市の条例の中でも最高規範として位置づけられ、「自治体の憲法」と称されることもあります。

市の借金(市債)の適正管理に努めます

■借金の返済金(元金、利子)【公債費】(継続) 77億9,658万円(うち一般会計分55億2,588万円)
(総務部 財政課ほか)

道路や公園、学校などの整備をするために、国や銀行などから借りたお金の元金と利子を返済します。一般会計のほか、簡易水道や下水道、病院、水道などの借金もそれぞれの会計で返済しています。

「株式会社 京丹後市総合サービス(仮称)」の設立準備をします

■株式会社設立準備嘱託員の設置【総務費】(新規) 117万円
(企画政策部 行財政改革推進課)

市職員の減員による行政サービスの低下を防ぐためには、多様な人材の登用が必要です。そのため、臨時職員などの派遣を中心とした業務を行う「株式会社 京丹後市総合サービス(仮称)」を設立するため、専門の嘱託員(1人)を設置して会社設立の準備をすすめます。

行財政改革の着実な推進

■行財政改革推進費【総務費】(継続) 82万円
(企画政策部 行財政改革推進課)

平成17年度に策定した「京丹後市行財政改革推進計画(集中改革プラン)」に基づき、引き続き行財政改革を着実に実行します。

会計ごとの平成18年度中の借金返済金(元金と利子)

会計	元金	利子	合計
一般	47億2,521万円	8億67万円	55億2,588万円
国保直診	1,440万円	198万円	1,638万円
介護サービス	4,526万円	2,366万円	6,892万円
簡易水道	2億1,988万円	1億4,089万円	3億6,077万円
集落排水	1億3,943万円	8,680万円	2億2,623万円
公共下水道	5億6,286万円	3億406万円	8億6,692万円
浄化槽整備	0万円	194万円	194万円
宅地造成	1,199万円	85万円	1,284万円
水道	1億6,229万円	9,063万円	2億5,292万円
病院	3億1,416万円	1億4,962万円	4億6,378万円
合計	61億9,548万円	16億110万円	77億9,658万円

この表では、一時借入金の利子は含んでいません。一時借入金とは、年度の途中において支出が収入を上回り現金が不足したときに、その不足を補うために一時的に借り入れるお金のことをいいます。

平成18年度は、これまでに借りたお金を返済します。(平成17年度末での会計ごとの借金の残金については、「グラフでみるきょうたんご 京丹後市の市債(借金)と基金(貯金)の状況」をご覧ください。

また、平成18年度の仕事をを行うために新たに借りる予定をしているお金は次のとおりです。
一般会計(道路や公園、消防施設など) 30億9,100万円

- ※うち辺地債1億2,040万円、過疎債3億4,810万円、合併特例債11億5,940万円
- 国保直営診療所事業特別会計(大宮診療所の医療機器の整備) 400万円
- 簡易水道事業特別会計(宇川・竹野簡易水道の統合事業や各地区の配水管の布設工事など) 7億2,150万円
- 集落排水事業特別会計(久美浜町佐濃南地区の農業集落排水の整備) 3,470万円
- 公共下水道事業特別会計(処理場の建設や管きよの布設工事など) 9億6,020万円
- 浄化槽整備事業特別会計(浄化槽の設置工事など) 1,940万円
- 水道事業会計(配水管の布設工事や浄水場の設備工事など) 4億9,700万円
- 病院事業会計(弥栄病院の建物設備や医療機器の整備) 2,910万円

●主な事業についてご紹介しましたが、次のような事業も実施します。

事業名	区分	主な内容	予算額	担当
農林業の振興				
農業法人誘致対策事業	新規	国営開発農地の有効活用を図るため、地域外からの新規入植を支援し、農業企業を円滑に誘致します	2,016万円	農林水産部 農村振興課
レンタカウによる獣害予防効果などの実証実験	新規	京都府の放牧牛貸付事業(レンタカウ)を活用して獣害予防効果および除草効果を調査します	120万円	農林水産部 農村振興課
広域農道環境美化事業負担金	新規	広域農道周辺の環境美化を推進するため「桜で飾ろう王国の道実行委員会」へ負担金を支出します	20万円	農林水産部 農村整備課
農村振興総合整備事業	継続	大宮町河辺西部地区でほ場整備を行います(平成16年度～平成21年度)	2億5,551万円	農林水産部 農村整備課
認定農業者対策事業	継続	農業の基幹的役割を担っている認定農業者の地域活動、規模拡大、新規事業などへの取り組みを支援します	360万円	農林水産部 農村振興課
有害鳥獣防除対策事業	継続	いのししなどからの農作物被害を防ぐため、駆除および防除施設の設置を支援します	3,077万円	農林水産部 農村調整課
丹後縦貫林道整備事業	拡大	丹後半島の交通網のネットワーク化を促進し、林業振興・地域活性化を図ります	3,644万円	農林水産部 農村整備課
漁業・海業の振興				
小規模漁港改良事業	継続	三津漁港の第3防波堤の改良および湊漁業用施設の舗装を実施し漁業環境の改善を図ります	971万円	農林水産部 海業水産課
商工業の振興				
丹後地域地場産業振興センター空調大規模改修補助金	新規	丹後地域地場産業振興センター(網野町)の行う空調設備の大規模改修経費を補助します	2,300万円	商工観光部 丹後の魅力総合振興課
観光の振興				
観光協会補助金	継続	各町観光協会の組織強化と観光事業に対して補助金を交付し、観光産業の振興と発展を図ります	2,713万円	商工観光部 観光振興課
観光活性化事業	継続	旅館・民宿や観光関連のお仕事をされている女性(女将さんなど)を対象にキャリアアップ講座などを行います	80万円	商工観光部 観光振興課
観光サイン(観光看板)の整備	継続	デザインを一新した観光サインを計画的に更新します	1,042万円	商工観光部 観光振興課
京丹後ブランドの販売戦略				
丹後の旨いもん地産地消推進協議会の活動支援	新規	産学が連携して組織した協議会を支援します(地域の農林水産資源を活用した新たな商品開発を行うグループの育成など)	15万円	商工観光部 丹後の魅力総合振興課
市民主体の健康づくりの推進				
総合検診事業	継続	基本健康診査、各種がん検診などを受診できる総合検診を実施し早期発見・予防対策に努めます	1億2,471万円	保健福祉部 健康推進課
支えあい、助けあいの地域福祉の推進				
くらしの資金貸付事業	継続	生活の不安定な低所得世帯に対し、くらしの資金をお貸しします	250万円	保健福祉部 生活福祉課
共に生きる障害者福祉の充実				
福祉タクシー利用料金助成金	継続	自宅などからの外出が困難な障害のあるかたに対して福祉タクシー券を交付し、外出や社会参加などを支援します	485万円	保健福祉部 障害者福祉課
子育ての支援				
保育所給食調理室の空調整備	新規	食中毒の発生予防に努めるため、計画的に保育所の調理室に空調機を設置します	900万円	保健福祉部 子育て支援課
チャイルドシート購入費補助金	継続	チャイルドシート購入費の2分の1を補助します(上限額1万円)	250万円	保健福祉部 子育て支援課
地域コミュニティの強化				
地域振興基金積立金	継続	市民のみなさんの連帯強化および均衡ある地域振興を図るため、合併特例債を活用して基金を積み立てます	2億円	総務部 財政課
地域集会所施設整備費補助金	継続	自治会などが行う集会所施設の整備に対して補助金を交付します	2,424万円	企画政策部 企画推進課
住宅の供給と安心できる住環境の整備				
市営住宅への火災報知器の設置	新規	消防法の改正に伴い市営住宅へ火災報知器を設置します(3か年計画)	354万円	建設部 都市計画・建築課
地域交通の確保				
北近畿タンゴ鉄道「京丹後市民号」運行補助金	新規	KTRの利用促進を図るため、市民のみなさんを対象としたイベント列車「京丹後市民号」を運行します	20万円	生活環境部 市民課
消防・防災体制の強化				
防火水槽の整備	継続	火災発生時に備え、防火水槽を整備します(4基)	3,170万円	総務部 総務課

そのほか、予算の全体の概要については、市のホームページでも公開していますのでご覧ください。
ホームページアドレス <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>